

令和2年度 法学部新入生向け連絡事項

◆法学部学生便覧について

法学部学生便覧は、法学部に入学したみなさんの学修の進め方が掲載されています。専門科目の履修は、2年次進級以降となりますが、特に重要な事項を以下に記載しますので、必ず内容をご確認ください。なお、学生便覧は2年次ガイダンスで配布しますが、卒業まで使用するものとなりますので、大切に保管してください。

- 卒業認定基準について（便覧P.10）
- 進級要件について（便覧P.10）
- 修業年限と在学年限について（便覧P.10）
- 早期卒業について（便覧P.11）
- 法曹養成プログラム及び大学院進学プログラムと早期卒業について（便覧P.20）

※法曹養成・大学院進学プログラムに関する留意事項

【法曹養成プログラム】

1年次配当科目：全学教育科目「法学入門Ⅰ（民事法Ⅰ）」，「法学入門Ⅱ（民事法Ⅱ）」の修得が修了要件の1つであるため、登録希望の学生は、1年次のうちに両科目を修得しておくことを強く奨める。

【法曹養成・大学院進学プログラム】

いずれかのプログラム登録者が早期卒業を希望する場合、卒業要件とされる単位（全学教育科目及び学部専門科目）の通算GPAが3.3以上である必要があるので、留意すること。

法学部学生便覧は[こちら](#)から閲覧できます。

◆学部要望科目について

全学教育科目のうち、「人文・社会科学の基礎」の枠内で開講される「法学入門Ⅰ（民事法Ⅰ）」，「法学入門Ⅱ（民事法Ⅱ）」，「法学入門Ⅲ（公法・刑事法）」，「政治学入門」は、法学部の学部要望科目として指定されています。2年次進級以降の法学部専門科目学修の基礎となるものですので、強く履修を推奨します。

◆法学部公認サークルについて

法学部には現在、「楡法会」，「裁判問題研究会」，「法律相談室」，「北法会」，「北公会」の公認サークルと「国際法・国際関係研究会」があります。公認サークルに関しては、便覧P.33を参照してください。

令和2年4月
北海道大学法学部